

《専門教育科目 保育士資格関連科目 保育の技術》

科目名	あそびと造形				
担当者氏名	平野 真紀、久保 葉子				
授業方法	演習	単位 卒業の必修・選択	1・選択	開講年次・開講期	2年・後期
科目 / 施行規則に定める 科目区分又は事項等	(保) - 保育の内容・方法に関する科目				

《授業の概要》

保育内容の基礎的知識や基礎技能をもとにし、造形活動を「つくる」「かく」「あそぶ」の категорияにわけ、実際の保育現場を想定しながら実践的に学び、代表的な造形活動について説明を行う。授業では「つくる」「かく」「あそぶ」という保育活動の中で身につけておくべき素材や材料の知識や環境設定について説明をし、それらに基づいて実際に活動を行いながら実践場面で配慮すべき方法についても解説をする。また、その中で、子どもたちの感じる力を伸ばし、楽しみながら自分なりの思いを表現できるように、子どもの視点から造形活動や使用する素材、環境構成を考えることができるような観点についても解説をする。

《授業の到達目標》

1. 造形活動の素材や環境構成について理解する。
2. 「かく」あそびとその指導について理解する。
3. 「つくる」あそびとその指導について理解する。
4. 「造形あそび」とその指導について理解する。
5. 子どもの視点に立った造形あそびとその指導について考えることができる。

《成績評価の方法》

平常点（受講態度）20%、課題（提出物）80%

《参考図書》

『幼稚園教育要領解説』 文部科学省(フレーベル館) 『保育所保育指針解説』 厚生労働省(フレーベル館) 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』 内閣府文部科学省厚生労働省

《教科書》

『乳幼児の造形』 保育の造形研究会(サクラクレパス出版部)

《科目番号 / 担当形態 / 免許資格の必修区分 / 備考》

科目番号：E15
担当形態：クラス分け
幼稚園教諭：・
保育士：選択

《担当教員の実務経験と授業の関連》

平野：私立幼稚園教諭として勤務。実務経験をもとに表現の多様性について授業を行う。久保：私立幼稚園副園長として勤務。実務経験をもとに表現の多様性について授業を行う。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容 / 学習課題【予習復習・時間】
1	造形活動と子ども	子どもにとっての造形活動について学ぶ/教科書に目を通し授業内容を再確認しておく【15分】
2	「つくる」あそび1	色水あそびの知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
3	「つくる」あそび2	粘土あそびの知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
4	「つくる」あそび3	スライムあそびの知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
5	「つくる」あそび4	「つくる」あそびの保育の検討と討議/「つくる」あそびに必要な環境設定や素材の準備について再確認しておく【30分】
6	「かく」あそび1	水性ペンの描画材料の知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
7	「かく」あそび2	パス・コンテ・絵の具の描画材料の知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
8	「かく」あそび3	「かく」あそびの保育の検討・討議/「かく」あそびに必要な環境設定や素材の準備について再確認しておく【30分】
9	「造形あそび」実践1	積み木などを使い、共同・協働的な造形あそびのための知識を深め、実践的活用法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
10	「造形あそび」実践2	身近な素材や道具を使って行う造形遊びの知識を深め、実践的方法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
11	「造形あそび」実践3	身近な素材や道具を使って行う造形遊びの知識を深め、実践的方法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
12	「造形あそび」実践4	身近な素材や道具を使って行う造形遊びの知識を深め、実践的方法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
13	「造形あそび」実践5	身近な素材や道具を使って行う造形遊びの知識を深め、実践的方法について学ぶ/実践で得た学びを整理しておく【30分】
14	「かく・つくる」まとめ	【課題研究】「かく・つくるあそび」の保育の実践を保育で実践することを前提にまとめる/実践で得た学びを整理しておく【90分】
15	「造形あそび」まとめ	【課題研究】「造形あそび」の保育の実践を保育で実践することを前提にまとめる/実践で得た学びを整理しておく【90分】